

短期外国人留学生成果発表会

8月27日(水)9時から人113において短期外国人留学生成果発表会を実施しました。

令和6年10月～令和7年9月までの期間、本学協定校から交換留学生として学んでいる李玉源さん、唐冉さん(哈爾濱師範大学、中国)孟祥赫さん、国軍さん(内蒙古民族大学、中国)江芷葳さん(国立清華大学、台湾)カヤ・シネムさん(チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学、トルコ)の6名が、本学での学修成果と日本での留学生活について発表しました。



短期外国人留学生修了証書授与式



9月1日(月)15時30分から大会議室において執り行い、昨年10月から交換留学生として在籍した6名に学長から終了証書が授与されました。授与式にはこの内の3名が出席しました。孟祥赫さん(中国)は「上越に来る前、私は将来に計画がなく、自分の未来に自信を持っていませんでした。しかし上越の皆さんが私に方向を示し、勇気を与えてくれました。文学に関する夢は上越が植えてくれたものです。この一年の経験を抱いて、私は頭を上げて胸を張ってどこへでも行けると思います。最後に、上越教育大学の皆さんに心から感謝します。この一年の時間は私の人生で最も貴重な財産の一つです」とお礼の挨拶を述べました。



修了生からの手紙

令和4年3月に大学院を修了し、現在、中国の高校で日本語教師としてご活躍されている傅 文芄さんからお手紙が届きました。

令和3年度大学院修士課程(社会)修了生 傅 文芄(中国)

皆様、こんにちは。暑い日が続いておりますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。大学院を卒業してから、三年の歳月が経ちました。帰国後は故郷の南京市に戻り、一年かけて高校の日本語教員免許を取得しました。南京市の教員免許試験は、筆記試験と面接に分かれています。筆記試験では「総合知識」「教育学・心理学の知識」「教科専門科目(日本語)」の三つが課されました。面接では、口頭試問と模擬授業が行われました。無事に試験を通過し、現在は南京大学付属高等学校の国際クラスで日本語教師として勤務しています。疲れたときには、よく留学生活のことを夢に見ます。私にとって、もっとも馴染み深い日本は、上越での日常でした。高田の春桜、大学周辺の田園風景、夏休みの教育実習、直江津で聞いた波の音、冬の買い物バス、頑張った修士論文—さまざまな記憶が今も心に残っています。在学中は大変お世話になり、心より感謝申し上げます。今後とも、大学のご発展と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



冬休み、紹興への観光にて

発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3299(研究連携課 国際交流・地域連携チーム)